



最新製品 R150 XAG

■主要諸元

本体	サイズ: 1,090mm×1,515mm×965mm 最大積載量: 150kg 最大走行速度: 1.2m/秒
散布装置	タンク容量: 100L、最大散布幅: 12m
運搬装置	最大荷台幅: 922mm×702mm

XAGとは
2007年に中国広州で設立。産業用無人機業界をリードし続けてきた企業です。農業に特化したドローンを専門的に製造しながら、中国の広大な土地で防除も自社で実施。そこで培われたノウハウと実績を無人機の機体開発に活かしています。

今回のトピック

高精度の自動運行で
正確な作業を実現

車体の自動走行には、完全自動飛行型のドローンなどに活用されている測位システム「RTK（リアルタイムキネマティック）機能」が活躍します。位置情報を2つの受信機で取得し、相対的に自身の位置を把握するRTKは、位置情報を1つの受信機で取得する従来のGPSよりも精度の高い位置情報が取得可能で、RTKを搭載したR150の走行時の誤差範囲は、数センチメートル以内です。オペレーターの操縦技術や経験の差に左右されず、自動で安定した走行を行い、散布作業などの農作業の効率化・省力化を実現します。



ルートモードでの薬剤散布イメージ

用途に合わせて
選べる走行モード

機体のコントロールは、専用のアプリケーションやリモコンで行います。走行モードは、あらかじめ指定したルートを自動走行する「ルートモード」、リモコン操作で指定した2地点を自動往復する「往復モード」、作業者の位置を認識して適度な距離を保って追従する「追従モード」、リモコンの操作どおりに動く「リモコンモード」の、4種から選べます。
RTKによる精密な自動走行と、手元の端末を活用したリモートコントロールを使い分けることで、環境や用途に合わせた機体操縦を行うことができます。



追従モードでの走行イメージ

さまざまな場面で 農作業を支える 多機能な農業用無人車

XAGが開発・製造する「R150」は、自動走行可能な農業用無人車です。多機能かつパワフルで、薬剤散布や運搬など、さまざまな農作業で力を発揮。生産者の作業負担軽減を実現する一台として、今後の活用に大きな期待が寄せられています。

アタッチメントの 着脱により さまざまな場面で活躍

薬剤の散布・収穫物等の運搬・牽引など幅広い作業をこなす「R150」は、主に畑作や果樹栽培の場面での活用が期待される自動走行可能な無人車です。

R150は、高速気流により薬剤を均一定量的に散布可能です。噴射ノズルは左右に最大290度、上下に最大200度回転し、最大散布幅は12メートルになります。ノズルが上下左右に動くため、背の高い果樹にも薬剤が届きます。最大容量100リットルの薬剤タンクを車体に取り付けられます。

薬剤タンクを取り外して輸送用の荷台を設置すると、最大で150キログラムの荷物を積載できます。車体後部にリヤカーなどを取り付けることで、重量物の牽引も可能になります。

気になる連続稼働時間は、液剤散布時で1時間30分、運搬のみであれば最大4時間と、ドローンの平均的な稼働時間（約15分間）に比べ、はるかに長い稼働時間を誇ります。R150はスチールフレームで構成され、IP67レベルの防水防塵機能も有しているため、耐久性が高く、メンテナンスも簡単です。

現在、芝刈り用や粒剤散布用のアタッチメントの開発も進められています。今後の機能向上に、ますます期待がかかる製品です。

急速充電が可能! R150のバッテリーの特長

● 完全防水! 約15分でフル充電!

急速充電機セットを活用すると、なんと約15分で充電が完了。完全防水バッテリーという特長を活かして水で冷却しながら充電することで、すばやい充電を可能にしました。

● XAG製ドローンと共用可能!

R150の動力源であるバッテリーは、XAG製ドローンと共用可能。すでにXAG製ドローンを利用していたり、これから導入する場合には、管理負担やスペース、導入にかかる費用を抑えることができます。



急速充電機キットを活用し充電

農業に革新をもたらす無人車「R150」については、サングリン太陽園にお任せ! 機体の販売や操縦技術の教習、機体のメンテナンスまですべてに対応いたします。

ご希望に合わせ、道内各地で個別のデモ走行会も開催します。お気軽にご連絡ください。

お問い合わせは、サングリン太陽園・ソリューショングループへ **TEL 011-892-6281**